

報道機関 各位

平成17年2月26日
国立大学法人 広島大学
情報化推進部情報企画課長

広島大学一般選抜（前期日程）試験 における理科の出題について

昨日（25日）実施した、広島大学一般選抜（前期日程）試験の理科の試験科目において、別紙の事態が生じたのでお知らせいたします。

（別紙内訳）

- 別紙** 経緯説明文
1: 「広島大学一般選抜（前期日程）試験における理科の出題について」
- 別紙** 今回の事態についての理事・副学長（教育・学生担当）のコメント
2: 「試験問題の出題への今後の対応」
- 別紙** 該当の試験問題
3: 「地学（理科2科目受験者用）の試験問題」
- 別紙** 該当の試験問題
4: 「生物（理科2科目受験者用）の試験問題」

【お問い合わせ先】

広島大学情報化推進部 情報企画課長
河野
TEL:082-424-6013

[発信枚数;A4版 5枚(本票含む)]

別紙1

広島大学一般選抜（前期日程）試験における理科の出題について

平成17年2月25日（金）に実施した、広島大学一般選抜（前期日程）試験の理科の試験科目において、下記の事態が生じたのでお知らせします。

記

1. 理科の試験問題で、地学の問題[III]の問の(3)に対する解答のヒントが、生物の問題[I]の表の中にあることが、本学試験監督者の指摘で判明しました。
2. 直ちに、この事態に関して調査を行い、受験生が不公平とならないように対応します。

別紙2

試験問題の出題への今後の対応

この度は、試験問題の科目間の点検が不十分であったことが判明しました。受験生にご迷惑をおかけしましたことを、お詫び申し上げます。今後は、以下のように対応し、万全を期します。

記

各科目の試験問題の内容については、複数の担当者が点検を行っていますが、今回の事態は、科目間の点検が大学として不十分であったことによるものです。科目間の点検の方法について再検討を行い、再発防止に努めます。

広島大学理事・副学長（教育・学生担当） 高橋 超

100点 + 100点

地学（理科 2 科目受験者用）の試験問題

100点

別紙 3

【Ⅲ】 次の文章を読んで、問(1)～(4)に答えよ。解答は解答欄に記入せよ。

20点 右図に、ある地域(南北 600 m, 東西 800 m)の地質図を示してある。図の中で、A・C・Dは化石を産出する堆積岩、Bは貫入岩であり、これらの上に模様を付けてある。等高線(m)は細線で示してある。なお、本地域に分布する地層に逆転層は無い。

問

- (1) Cの層厚として最も適切なものを下から選択せよ。
- ① 30 m, ② 50 m, ③ 70 m, ④ 100 m
- (2) Aの走向および傾斜を求めよ。
- (3) 貫入岩Bの年代を測定したところ、約1億年前であることがわかった。Bの貫入した時代を紀で答えよ。
- (4) 以上の事をふまえて、堆積岩A・C・Dの産出化石の組み合わせとして、ありえないものを以下から全て選択せよ。
- | | | |
|-------------|-----------|--------|
| ① A アンモナイト, | C カハイ石, | D 三葉虫 |
| ② A 恐竜, | C 哺乳類, | D 魚類 |
| ③ A 哺乳類, | C 被子植物, | D カハイ石 |
| ④ A 被子植物, | C アンモナイト, | D 紡錘虫 |
| ⑤ A 紡錘虫, | C 人類, | D 恐竜 |

(注) 理科 1 科目受験者用の地学は、47ページ

生物（理科 2 科目受験者用）の試験問題

別紙 4

〔I〕 下の表は、地球ができてから現在までの地質時代における生物の変遷についてまとめたものである。この表に関する次の問 1～問 3 に答えよ。答えは解答欄に記入せよ。

年前	地質時代の区分	生物の変遷	動物	植物
46 億	先カンブリア時代	地球の誕生	d 時代	i 時代
35 億		最初の生命の誕生		
30 億		真核生物の出現		
20 億				
5 億	古生代	ア 生物の爆発的進化・多様化	e 時代	j 時代
		オルドビス紀 魚類の出現		
4 億	中生代	イ シダ植物の出現	f 時代	k 時代
		デボン紀 両生類の出現・裸子植物の出現		
3 億	中生代	石炭紀 は虫類の出現・昆虫類の繁栄	g 時代	l 時代
		ペルム紀 (二畳紀) 三葉虫類の絶滅・フズリナの繁栄		
2 億	中生代	三畳紀 ほ乳類の出現	h 時代	l 時代
		ウ 鳥類の出現・被子植物の出現		
1 億	新生代	白亜紀 b の絶滅	h 時代	l 時代
		第三紀 c の出現		
	新生代	第四紀 ヒトの出現・繁栄		

(注) 理科 1 科目受験者用の生物は、29 ページ